

変化の先頭に

**MARKLINES**

[www.marklines.com](http://www.marklines.com)

マークライnz株式会社

# 2014年度サプライヤー売上高ランキングを 発表

2015年6月19日

Copyright © 2015 MarkLines Co., Ltd. All Rights Reserved

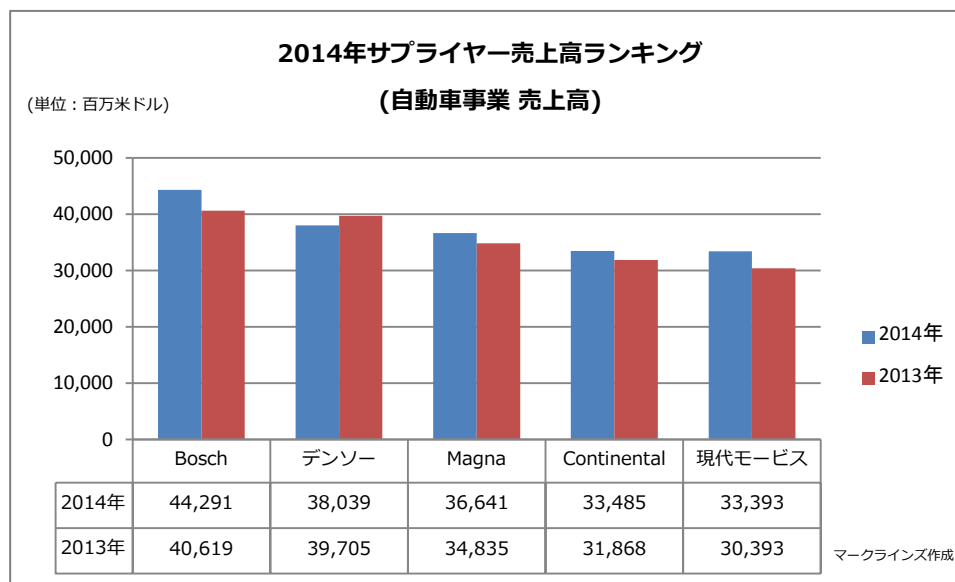
# 2014年度サプライヤー売上高ランキングを発表

---

- マークラインズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：酒井 誠、<http://www.marklines.com/>）は、2014年度サプライヤー売上高ランキング（各社の自動車事業売上高を米ドル換算で比較、一部推定値を含む）をとりまとめました。
- 上位5社は、ボッシュ、デンソー、マグナ、コンチネンタル、現代モータースで、前年度と同じ順位となりました。北米、欧州、アジア市場で堅調に推移、各社とも売上高は前年度比で概ね5%以上の伸びとなっています。日系メーカーは急激な円安の影響で、米ドル換算では2014年度の売上高が前年度比マイナスとなりますが、為替レートの影響を除いた場合、デンソーが前年度比5.0%増、6位のアイシン精機が同5.4%増となります。
- 各社とも今後の成長分野として電動化や先進運転支援システム(ADAS)への取り組みを強化しています。ボッシュは電動化、コネクティビティ、自動運転を開発トレンドに掲げ、2014年10月にはドイツに新たな研究開発・先端エンジニアリングセンターを開設しました。最近の展示会では、ボッシュやコンチネンタルが48VマイルドハイブリッドシステムやADAS対応のレーダーセンサー、カメラ、マグナやヴァレオが電動スーパーチャージャーを披露。日系サプライヤーは燃料電池車やハイブリッド車の搭載部品を拡充しているほか、デンソーがミリ波レーダーとカメラを組み合わせた予防安全システムなどを披露しています。

# 2014年度サプライヤー売上高ランキングを発表

- メガサプライヤーの間では事業再編の動きが活発化しています。2015年5月にはZFによるTRW買収が完了、両社の2014年度売上高を単純合算すると第2位の売上規模に浮上します。このほか、デルファイがマーレにサーマル(空調)事業を売却、ビステオンはハンコックタイヤなどにクライメートコントロール事業を売却しました。また、ジョンソンコントロールズは2014年7月にエレクトロニクス事業をビステオンに売却し、2015年6月には自動車事業の分離を検討すると発表。ボッシュは2015年6月にスターターモーター・ジェネレーター部門の売却を検討すると発表しています。



(ご覧頂くには法人会員登録、もしくは無料会員登録(※)が必要となります)

(※)：無料会員に登録頂いたお客さまは、登録後24時間、弊社の全てのコンテンツをご覧頂けます。無料会員登録は [こちら](#)からお願いいたします。法人会員登録や、ご利用に関するお問い合わせは、03-5785-1387(月-金 9:00-17:30(祝祭日を除く))もしくは、[support@marklines.com](mailto:support@marklines.com)までご連絡下さい。

# 2014年度サプライヤー売上高ランキングを発表

## 2014年度 サプライヤー売上高ランキング ①

(単位：百万米ドル)

順位		サプライヤー名	自動車事業売上高		前年度比	要因
2014年度	2013年度		2014年度	2013年度		
1	1	Robert Bosch	44,291	40,619	9.0%	・アジア太平洋が前年比17%増、北米事業は同8.6%増と堅調に推移 ・ガソリン直噴システム、Euro 6および中国の国4基準対応インジェクターの需要増等
2	2	デンソー	38,039	39,705	▲4.2%	・日本は前年比で2.0%減少したものの、北米、欧州、中国を始めとした豪亜地域は二桁増 *2014年度も2013年度の為替レートで換算した場合、前年比5.0%増
3	3	Magna International	36,641	34,835	5.2%	・アジアで前年比17.9%増、北米も堅調に推移 ・米国を本拠とするクロージャー製品メーカーTechform Group of Companiesを買収
4	4	Continental	33,485	31,868	5.1%	・主にNAFTAおよび中国で大幅な売上増を達成 ・Mecaseat Group (ベルギーのシート表皮メーカー)の2拠点、Veyance Tehcnologies (米国のゴム・プラスチック製品メーカー)の買収、Emitecの子会社化等
5	5	Hyundai Mobis	33,393	30,393	9.9%	・米州、欧州、中国が堅調に推移 *2014年度も2013年度の為替レートで換算した場合、前年比5.7%増
6	6	アイシン精機	26,048	27,087	▲3.8%	・国内外における得意先自動車メーカーの生産台数増加、為替差益が奏功し増収 *2014年度も2013年度の為替レートで換算した場合、前年比5.4%増
7	7	Faurecia	25,030	23,941	4.5%	・全事業で前年比プラス。特に外装事業の売上高は前年比8.6%増 ・納入先別では、BMW向けが前年比12.8%減、Fiatを除くFCAグループ向けが同9.9%減少したものの、VW、Ford、PSA等の主要取引先向けは軒並み増収
8	8	Johnson Controls	23,756	22,051	7.7%	・自動車部門はシートおよび内装事業ともに伸び、前年比7.7%増 ・バッテリー部門は販売増、買収効果等が寄与し、同4.3%増
9	9	ZF Friedrichshafen	21,542	19,676	9.5%	・北米および中国での乗用車向けATおよびアクスルシステムが高い伸びを見せ、過去最高の売上高を記録 ・2015年5月、TRWを買収。2014年度の売上高を単純合算した場合、2位に浮上
10	12	Lear Corporation	17,727	16,234	9.2%	・シート事業は前年比10.8%増。2015年中に自動車用レザーメーカーのEagle Ottawaを買収し、事業を拡大する見通し ・電装品の売上高は同4.8%増

# 2014年度サプライヤー売上高ランキングを発表

## 2014年度 サプライヤー売上高ランキング ②

(単位：百万米ドル)

順位		サプライヤー名	自動車事業売上高		前年度比	要因
2014年度	2013年度		2014年度	2013年度		
11	10	TRW Automotive	17,539	17,435	0.6%	・電子部品の売上高は二桁成長を見せたものの、北米ブレーキ部品/モジュール事業の売却の影響等で、全社では前年比0.6%の微増 ・2015年5月、ZFによるTRW買収が完了
12	11	Delphi Automotive	17,023	16,463	3.4%	・北米およびアジア太平洋地域で伸び、前年比3.4%増 ・米国国内でメディアコネクティビティ製品メーカーのUnwired Technology、ガラス用コネクタメーカーのAntaya Technologiesを買収し、コネクティビティ事業を拡大 ・2015年第3四半期にサーマルシステム事業をMahleに売却予定
13	13	Valeo	16,408	15,487	6.0%	・Osramとの合弁会社であったValeo Sylvaniaの完全子会社化が売上高増加に寄与 ・地域別では、南米が前年比26.8%の大幅なマイナスとなった一方、中国(同30.1%)および北米(同27.0%)は大きく伸びた
14	14	住友電気工業	13,540	13,479	0.5%	・米国等海外におけるワイヤーハーネスの需要が堅調に推移し、自動車事業(住友電装などを含む)の売上高は日本円ベースで前年比10.2%増
15	15	矢崎総業	13,243	13,402	▲1.2%	・北米市場の回復による受注増、および円安効果で自動車事業の売上高は日本円ベースで13.9%増(推定値)
16	16	ThyssenKrupp	12,893	12,522	3.0%	・西欧、中国、NAFTAにおける自動車市場の復調が増収に寄与
17	20	Schaeffler	11,942	10,841	10.1%増	・製品および組織の現地化が奏功した中国で前年比34.4%と高い伸びを見せた。アジア・太平洋全体で同7.0%増、欧州は同6.9%増、米州は同8.0%と各地域で増収 ・エンジンシステム事業(同11.4%)およびトランスミッション事業(15.2%)は二桁成長
18	21	HUAYU Automotive Systems	11,455	10,781	6.2%	・上海汽車グループ傘下の自動車部品部門統括会社 ・Visteonとの折半合弁会社であったYanfeng Visteon Automotive Trim Systemsの株式50%を取得し、完全子会社化 ・KSPGよりKS Aluminium-Technologie GmbHの株式50%を取得 ・2015年、子会社のYanfeng Automotive Trim SystemsがJohnson Controlsと内装事業の合弁会社を設立予定
19	17	パナソニック (オートモーティブ&インダストリアルシステムズ社)	11,408	11,752	▲2.9%	・全社売上高の45%を占める車載事業の需要が北米や欧州を中心に海外で堅調に推移 ・直近ではTeslaの千ガファクトリー内にリチウムイオン電池セルの生産子会社設立、スペインのFicosaと資本提携 *2014年度も2013年度の為替レートで換算した場合、前年比6.4%増
20	18	トヨタ紡織	11,300	11,555	▲2.2%	・米州が前年比34.2%増、欧州・アフリカは同17.9%増と二桁成長を達成 ・2015年11月にアイン精機およびシロキ工業から、シート骨格機構部品事業を譲り受ける予定 *2014年度も2013年度の為替レートで換算した場合、前年比7.1%増

# 2014年度サプライヤー売上高ランキングを発表

## 2014年度 サプライヤー売上高ランキング ③

(単位：百万米ドル)

順位		サプライヤー名	自動車事業売上高		前年度比	要因
2014年度	2013年度		2014年度	2013年度		
21	28	Mahle	11,079	7,946	39.4%	・旧Behrグループの通期連結、買収したLertikaグループの連結が寄与 ・2015年中にDelphiのサーマル事業を買収予定。全社売上高の約30%を占める同事業を強化
22	19	ジェイテクト	10,912	11,177	▲2.4%	・ステアリングの販売が大幅に増加したことを受け、前年比で7.0%の増収 *2014年度も2013年度の為替レートで換算した場合、前年比7.0%増
23	22	豊田自動織機	9,573	10,050	▲4.7%	・北米および中国で堅調に推移したカーエアコン用コンプレッサーは前年比18%増、電子機器・鋳造品ほか事業でも同22%増と二桁成長を見せた。自動車部門の売上高は日本円ベースで過去最高を記録 ・2014年12月、ディーゼルエンジンの開発および生産をトヨタから同社に集約すると発表 *2014年度も2013年度の為替レートで換算した場合、前年比4.4%増
24	24	Autoliv	9,241	8,803	5.0%	・アクティブセーフティ部門で全ての製品群の需要が増加し、前年比41.7%増と大きく伸長 ・2014年12月期のシートベルトおよびエアバッグの世界市場シェアは約4割を誇る
25	23	カルソニックカンセイ	8,797	9,172	▲4.1%	・日本では前年比9.1%の減収だったが、米州(同21.8%増)や欧州(同17.6%増)は二桁成長 *2014年度も2013年度の為替レートで換算した場合、前年比5.1%増
26	27	Magneti Marelli	8,641	7,952	8.7%	・北米、中国および欧州事業が堅調に推移し、前年比8.6%の増収
27	26	Tenneco	8,420	7,964	5.7%	・欧州・中国・日本において排気関連製品、北米の商用車向け足回り製品の売上が好調
28	31	Gestamp Automocion	8,316	7,772	7.0%	・中国、北米、西欧で前年比増収
29	30	Weichai Power Co., Ltd.	7,937	7,800	1.8%	・自動車用ディーゼルエンジン市場では中国市場シェア第2位
30	29	Benteler International	7,797	7,839	▲0.5%	・欧州、米国およびアジアで売上が伸長したものの、ブラジル市場が軟調に推移したこと、2014年中の拠点閉鎖および事業売却の影響を受けた(前年比0.6%減)

# 2014年度サプライヤー売上高ランキングを発表

## 注 記

### 自動車事業の売上高 算定ベース

サプライヤー名	決算期	自動車事業の売上高 算定ベース	
		2014年度	2013年度
Robert Bosch	2014年12月期	Mobility Solutions部門の売上高	Mobility Solutions部門の売上高
デンソー	2015年3月期	自動車分野 (パワートレイン、熱、情報安全、電子、モータ、空調冷熱)	自動車分野 (パワートレイン、熱、情報安全、電子、モータ、空調冷熱)
Magna International	2014年12月期	全社売上高 (受託組立、治具・エンジニアリング・その他含む)	全社売上高 (受託組立、治具・エンジニアリング・その他含む)
Continental	2014年12月期	全社売上高の約73%が自動車メーカー向け	全社売上高の約72%が自動車メーカー向け
Hyundai Mobis	2014年12月期	Finance部門を除く	Finance部門を除く
アイシン精機	2015年3月期	住生活&その他を除く	住生活&その他を除く
Faurecia	2014年12月期	全社売上高	全社売上高
Johnson Controls	2014年9月期	Automotive ExperienceおよびPower Solutions部門 (自動車向け26%)の売上高	Automotive ExperienceおよびPower Solutions部門 (自動車向け25%)の売上高
ZF Friedrichshafen	2014年12月期	全社売上高の88% (乗用車および商用車向け)	全社売上高の88% (乗用車および商用車向け)
Lear Corporation	2014年12月期	全社売上高	全社売上高
TRW Automotive	2014年12月期	全社売上高	全社売上高
Delphi Automotive	2014年12月期	全社売上高	全社売上高
Valeo	2014年12月期	その他市場向けを除く	全社売上高
住友電気工業	2015年3月期	自動車関連事業の売上高	自動車関連事業の売上高
矢崎総業	2014年6月期	自動車部品関連を86%と推測	自動車部品関連を86%と推測
ThyssenKrupp	2014年9月期	全社売上高の24% (自動車向け)	全社売上高の23% (自動車向け)
Schaeffler	2014年12月期	Automotive Divisionの売上高	Automotive Divisionの売上高
HUAYU Automotive Systems	2014年12月期	Sales by Product Line合計	Sales by Product Line合計
パナソニック (オートモーティブ&インダストリアルシステムズ社)	2015年3月期	全社売上高の45% (車載分野)	全社売上高の43% (車載分野)
トヨタ紡織	2015年3月期	全社売上高の95% (自動車向け)	全社売上高の95% (自動車向け)
Mahle	2014年12月期	Industry business unit、Profit centers and servicesを除く	Industry business unit、Profit centers and servicesを除く
ジェイテクト	2015年3月期	機械器具部品部門の売上高	機械器具部品部門の売上高
豊田自動織機	2015年3月期	自動車部門	自動車部門
Autoliv	2014年12月期	全社売上高	全社売上高
カルソニックカンセイ	2015年3月期	全社売上高	全社売上高
Magneti Marelli	2014年12月期	全社売上高	全社売上高
Tenneco	2014年12月期	全社売上高	全社売上高
Gestamp Automocion	2014年12月期	全社売上高	全社売上高
Weichai Power Co., Ltd.	2014年12月期	完成車および主要部品、その他自動車部品	完成車および主要部品、その他自動車部品
Benteler International	2014年12月期	Automotive Division	Automotive Division

### 為替レート

決算期	通貨	為替レート	期間	決算期	通貨	為替レート	期間	出典
2014年12月期	USD/EUR	1.3294	2014年1月-12月	2013年12月期	USD/EUR	1.3279	2013年1月-12月	日銀
2014年9月期	USD/EUR	1.3572	2013年10月-2014年9月	2013年9月期	USD/EUR	1.3115	2012年10月-2013年9月	日銀
2015年3月期	JPY/USD	109.76	2014年4月-2015年3月	2014年3月期	JPY/USD	100.17	2013年4月-2014年3月	三菱UFJリサーチ&コンサルティング
2014年6月期	JPY/USD	101.02	2013年7月-2014年6月	2013年6月期	JPY/USD	87.62	2012年7月-2013年6月	三菱UFJリサーチ&コンサルティング
2014年12月期	KRW/USD	1,051.91	2014年1月-12月	2013年12月期	KRW/USD	1,093.78	2013年1月-12月	三菱UFJリサーチ&コンサルティング
2014年12月期	CNY/USD	6.1428	2014年1月-12月	2013年12月期	CNY/USD	6.1928	2013年1月-12月	中国国家外貨管理局

▶ \* 上記為替レートは期中平均レート

# 会社概要

[本社]

〒107-0052 東京都港区赤坂8-4-14 青山タワープレイス2F

[設立] 平成13年1月4日

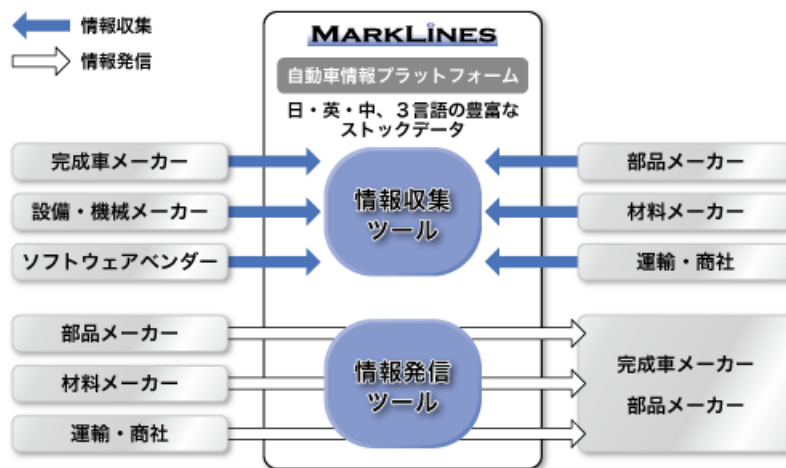
[従業員数] 連結 87名、単独 67名（2014年12月末現在・臨時雇用者含む）

[代表者] 代表取締役 酒井 誠

[事業内容] 自動車産業ポータル運営

自動車情報プラットフォーム事業

自動車産業ポータルの中核を成す「自動車情報プラットフォーム」は、インターネットを通じた企業間取引（B2B）サービスであり、自動車関連企業が共通に必要としながら、入手するには手間やコストがかかる世界各国の自動車産業の情報を入手できる「情報収集ツール」、及び自社の製品・技術・サービスを完成車メーカーや部品メーカーにプロモーションできる「情報発信ツール」の2つのツールで構成されております。利用者に対して、情報収集と情報発信の両面のサービスを提供することで、企業の調達活動とマーケティング活動をサポートする事業です。



コンサルティング

コンサルティング事業は、顧客の依頼に個別に対応して市場調査（部品別モデル搭載情報、シェア情報、技術・市場動向等の調査）、技術コンサルティング、専門性の高い提携先企業との共同プロジェクト等を行う事業です。

人材紹介サービス

お客様企業からの要望にもとづき、技術・営業・マーケティング・海外事業などの分野で独自に発掘した人材を紹介する事業です。

本件に関するお問い合わせ先

マークライズ株式会社 調査部

電話：03-5785-1385

e-mail：research-dept@marklines.com

担当：網川、梶原、雪嶋